

令和6年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 添田 智

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会	46・帝国書院 楽しく学ぶ小学生の 地図帳3・4・5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ○全編にわたって、主体的な学びを促すための問いが掲載されており、資料活用能力および主体的な学びの力を伸ばせるように作成されている。 ○該当学年で必要な内容を絞った地図が数種類掲載されており、発達段階への配慮がなされている。3年生でも読み取りやすい簡略化された地図、6年生の歴史学習でも活用できる地図など、4学年にわたって活用できるよう編集されている。 ○主体的な学びを促す問い「トライ!」「地図マスターへの道」が設置しており、地図活用のスキルや社会的知識が身に付くように工夫されている。 ○デジタルコンテンツを活用した資料が多い。各ページに二次元コードが掲載されており、児童が各自調べたい項目について、深く学ぶことができる。また、地図帳のデータが古くなった場合でも、最新のデータを得ることができる。 ○二次元コードから動画やクイズ、アニメーション、VRなどの豊富なコンテンツが用意されており、主体的に学ぶ力の育成、楽しく深く学ぶ力を育成し、社会的な見方・考え方を伸ばす工夫がされている。 ○「地図のやくそく」や「地図の使い方」について14ページ分を使い、丁寧にわかりやすく説明している。地図に初めて出会う入門期の3年生にとって見やすく理解しやすい内容となっている。 ○歴史学習や持続可能な社会の実現にむけて（SDGsの視点を養える資料）等の特設ページを設け、他教科にも活用できる内容となっている。 ○キャラクターを活用し、子供らしい表現で地図の仕組みなどを解説することで、地図に親しみながら技能を身につけられるよう配慮されている。 ○通常の地図は4色刷であるが、独自のクサ色を加え、5色で印刷されており、土地の様子が鮮やかに見やすく表現されている。色味が穏やかで、児童の特性に配慮されている。 ○すべての表記にふりがながついていて、3年生の児童にも配慮されているとともに、正しい地名を覚えるための手立てがなされている。 ○文字の視聴性を高めるため白色のフチを採用、都道府県名・都道府県庁所在地は独自開発したユニバーサルデザインフォントを活用し、インクルーシブ教育への対応をしている。 ○132ページという大容量ながら、紙の軽量化を図り、全体の重さを抑えて子どもたちが活用しやすい配慮がされている。